

広報

2013

6/1

ひこね

特集

ごみ火災を防ぐ



- ご覧ください
彦根長浜都市計画 地区計画の原案・・・6
- 木造住宅の耐震化を支援しています・・・7
- 市営住宅 入居者を募集します・・・13
- 「ごみの減量・資源化アイデア」
「エコッキング・レシピ」を募集します・・・15
- 骨粗しょう症予防教室 美骨レッスン・・・21
- 決定！2013ひこねお城大使・・・24

ごみ火災を防ぐ

防火意識を高めましょう



▲ごみを収集しているときに起きた火災。穴を開ける処理をしていなかったスプレー缶が原因と思われる。

ごみ火災の 主なケース

- ①ごみの収集作業中に収集車から出火
- ②野焼き（ごみの焼却）が延焼
- ③捨てられたごみに放火



①ごみ収集車の火災

ごみ収集車からの火災は、「埋め立てごみ」の回収日の「水曜日」に発生しています。本来「埋め立てごみ」ではない、スプレー缶やガスライターがその原因です。
可燃性のガスが入ったままのスプレー缶をごみ収集車に入ると、ごみを圧縮する際に中身のガスが漏れます。
収集車の回転板と、金属製のごみの摩擦で発生した火花で引火し、火災につながることもあります。

②野焼き

ごみ収集車が火災を起こすと、車だけではなく人身や周辺の住宅にも被害が及ぶ可能性があります、たいへん危険です。



▲燃えるごみから発見されたスプレー缶やライター

事例①

河川敷でごみを焼却中に現場を離れ、付近の雑草に燃え広がった。

事例②

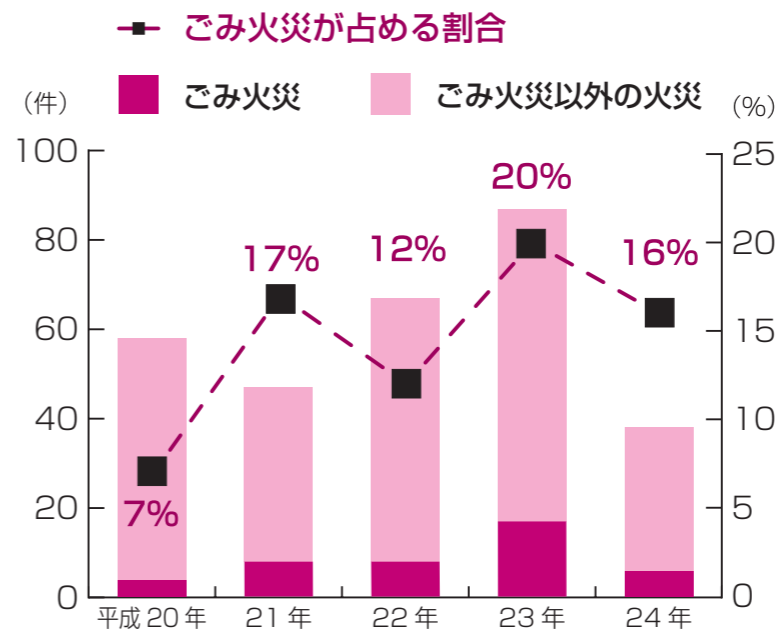
自宅付近の空地でごみを焼却していたところ、風にあおられて周囲に燃え広がった。

事例③

畑でごみを焼却し、消火したと思いきや離れたところ、燃え残ったごみの火の粉が畑の近くの物置に燃え移った。

過去5年間のごみ火災件数と割合

ごみ火災は毎年発生していて、平成23年には **全火災の20%** を占めています。



ごみが関係する火災（ごみ火災）は、消防本部管内で、毎年数多く発生しています。
ごみからの出火が原因で、周囲の建物や車両、また山林に燃え移ったり、ごみ焼却の火が自分の衣服に付いたりするケースがあります。
スプレー缶やライターなどには、引火や爆発の危険があることを再認識することが必要です。

「ごみ出しのルールを守る」「屋外で焼却を行わない」など、一人ひとりの少しの心がけでごみ火災は防げます。
今回の特集では、実際にあった火災事例やごみ火災を防ぐための注意点などを紹介します。
問い合わせ先 消防本部予防課 ☎ 22・0332番、FAX 22・9427番

野焼きには常に火災の危険が伴います。安易にごみを焼却することは、周囲に煙や臭いの迷惑をかけるだけでなく、飛び火や燃え移りの危険があることにご注意ください。
ごみは自分で燃やさず、適切に分別して集積所に出しましょう。
また、農林業や漁業を営むためにやむを得ない場合や、宗教上の行事でものを燃やす場合なども、苦情があれば焼却の中止をお願いします。



▲火災現場付近のごみの焼却跡

③いみへの放火

放火火災は、夜間から明け方（午後8時～午前6時）にかけて多く発生しています。また、対象としてごみ

集積所に置かれていたごみに放火されるケースが見られます。



▲ごみ集積所で起きた放火を消火した後の様子

放火対策

- ▶夜間にごみを放置しないようにしましょう。
- ▶ごみは指定された場所、日時以外は出さないように心がけるなど、住民一人ひとりの意識を高めましょう。
- ▶ごみ集積場所の周囲を中心に、放火されにくい環境づくりに地域ぐるみで取り組みましょう。



カセット式ガスボンベやスプレー缶(※)の出し方、ガスライターの出し方を紹介します。

カセット式ガスボンベやスプレー缶は、残りのガスを使いいきり、穴を開けて「缶・金属類」の日に出してください。

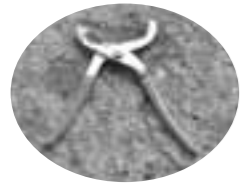
ガスライターは、ガスを使いいきり、着火しないこ

とを確認してから「埋立ごみ」の日に出すなどしてください。

※スプレー缶 燃料や殺虫剤などの缶、鎮痛剤や消毒剤などのエアゾール缶など

ごみに関する問い合わせ先 困清掃センター ☎22-2734、FAX24-7787

カセット式ガスボンベやスプレー缶の出し方



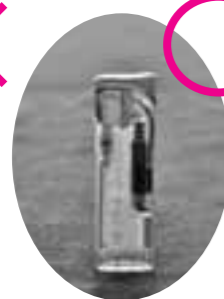
穴を開けて集積所へ



内容物はできるだけ使い切ってください。風通しの良い屋外で、穴を開けます。(内容物が残っていると、勢いよくガスが出る場合があります)

「缶・金属類」の日に各集積所に出してください。

ガスライターの出し方



ガスを使い切る



「埋立ごみ」の日、「埋立ごみ指定専用袋」に入れずに、別の透明な小袋に分けて各集積所に出してください。

困生活環境課、困清掃センター、支所、各出張所に設置しています「ライター専用回収箱」に入れてください。(利用できる時間は、平日の8:30~17:15)

ライターのガスを使い切り、着火しないことを確認します。

地域の安全のために ふだんから意識を

開出今町婦人消防隊

松村 照子さん

開出今町には、約190世帯約700人が住んでいます。開出今町婦人消防隊は、今年で結成20年を迎え、現在は7人で活動しています。隊員は、法被とヘルメット姿で、夜回りを重点的に行っています。最近では犬上川の河川敷をまわり、バーベキューの火やごみの後始末の警戒を行っています。以前、犬上川に架かる橋の下で、ごみを燃やしている人がいました。このときに、枯れ草に燃え移り、たいへん危険でした。

現在はごみを燃やす人は少なくなってきましたが、当時は河川敷で、ごみを燃やす人が多かったです。また、暖かくなるこれからの時期は、キャンプをする人が増えてきます。キャンプをしている人を見かけると、積極的に声をかけて、火のごみの後始末をお願いしています。一方、町内でのごみ出し時にも注意を払っています。ごみが集積所に残っていると、放火をされる要因になります。そこで、町内会で当番を決めて、収集日のごみと異なるごみを持ってきた人には、持ち帰ってもらうよう声をかけています。住民の皆さんには、命と財産を守るため、自分で火やごみの管理をしてもらうのももちろんのこと、地域の安全のため、「集積所からも火災を発生させない」という意識をふだんから持つてほしいですね。



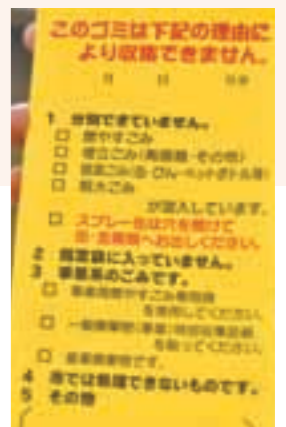
スプレー缶は必ず 穴を開けてください

困清掃センター所長

小林 重秀

残念ながら、ごみ収集車の火災がなくなりません。年に2、3回程度は埋立ごみの収集時に、スプレー缶やライターが原因と思われる火災が発生しています。収集に従事する職員は、車から煙などが上がっても初期消火など適切な対応が行えるよう訓練をしています。しかし、火災が発生したときの職員の緊張感は、私は計り知れないものがあると思っています。ごみ収集時に、外観で分別できて

いないごみは「啓発シール(写真)」を貼って収集できないことをご知らせしてありますが、中身が残ったままのカセット式ガスボンベやスプレー缶、ライターが「埋立ごみ指定専用袋」に入れられ、収集日に出されています。ごみを正しく分けて、出すことが適正処理はもとより、火災防止にもつながります。皆さんのご理解とご協力をお願いします。



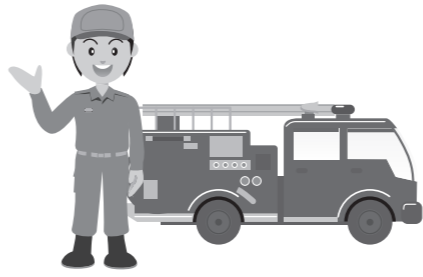
啓発シールで、分別の徹底を呼びかけます。

「あなたこそ 無事故を担う司令塔」
6月2日(日)～同8日(土)
「危険物安全週間」

市消防本部予防課

危険物安全週間は、事業所での危険物の自主保安体制づくりを呼びかけることや、広く市民の皆さんに危険物に関する知識、理解を深めてもらうことを目的に、毎年6月の第2週に実施しています。
危険物は、取り扱いや保管の方法を誤ると、思わぬ災害につながる可能性があります。取り扱う量の多少にかかわらず、安全な取り扱いにじゅうぶん注意くださるようお願いいたします。

問い合わせ先 市消防本部予防課
☎22・0332番、FAX22・9427番



木造住宅の耐震化を支援しています

市建築指導課



木造住宅の無料耐震診断
建物が地震に対して安全か、また、どの部分が弱いのかを耐震診断員が無料で診断します。

対象 昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅
募集棟数 40棟(先着順)
申込開始日 6月3日(月)
申込方法 市建築指導課にある申込書に必要な事項を書いた上で、建築年月日がかかる書類(確認申請書副本、固定資産税課税明細書の写しなど)を提出してください。申込書は、彦根市ホームページからダウンロードすることもできます。

既存住宅耐震改修事業

建物の耐震改修工事を行う

平成25年度の国民健康保険料・介護保険料の決定通知書を発送します

市保険料課

6月14日(金)に、平成25年度の国民健康保険料、介護保険料の決定通知書および納付書を発送します。

国民健康保険料は世帯主に、介護保険料は各被保険者に送付します。いずれの保険料も4月から平成26年3月までの保険料を、6月から平成26年3月の間に合計10回に分割して納付していただくこととなります。(年金からの天引きの人は、年金が支給されるときに天引きされます)

保険料は事業を支える貴重な財源です。納付期限までに納めていただきますようお願いいたします。(口座振替による支払いや、年金からの天引きによる支払いをしている人には、納付書は送付しませんので、通知書で金額をご確認ください)

保険料率などは、彦根市ホームページや、「いきいき健康ひろば」6月15日号に掲載しますのでご覧ください。
※後期高齢者医療保険料の通知書は7月に発送します。
問い合わせ先 市保険料課
☎30・6145番、FAX21・

児童手当の現況届の提出が必要ですよ

市保険年金課



彦根市で児童手当を受給している人は、6月分以降の児童手当を受給していただくために、現況届の提出が必要です。

6月上旬から中旬に、対象となる人には、現況届の申請用紙を送付します。
必要事項を書いて、6月28日(金)までに提出してください。ただし、公務員の人は勤務先での手続きとなります。

申請期限を過ぎても受け付けますが、その場合は手当の振り込みが遅れる可能性がありますので、ご了承ください。
単身赴任などの理由で子どもと別居している人や、平成25年1月2日以降に彦根市に転入した人は、必要な書類がほかにもあります。詳しくは、



▲出所 国土交通省資料「目で見るアスベスト建材レベル1」

右の写真のような事例がありましたら、お問い合わせください。

問い合わせ先 市建築指導課
☎30・6125番、FAX24・8517番

福祉有償運送の登録にかかる申請のご案内

市障害福祉課

NPO法人などが、営利を目的としない範囲で、外出時に支援が必要な要介護認定者や身体障害者などを車を使って、有償で移送できます。

このサービス(福祉有償運送)を提供する場合には、「道路運送法」に基づき、運輸支局への登録が必要です。
登録には、「彦根市福祉有償運送運営協議会」の合意が必要です。福祉有償運送のサービスを行うとする団体は、

送付する現況届の申請用紙をご覧ください。
受付場所 市保険年金課、支所、各出張所 ※郵送で提出する場合は、同封の返信用封筒をご利用ください。
問い合わせ先 市保険年金課
☎30・6136番、FAX21・2220番

彦根長浜都市計画市場の変更案

市都市計画課

市場を取り巻く社会情勢の変化や場内の有効な土地利用のため、彦根市の都市計画で定めている市場の区域を縮小変更します。

この変更案を次のとおり縦覧します。変更案に意見がある場合は、意見書を提出することができま



市場名 彦根総合地方卸売市場(安食中町)
縦覧期間 6月3日(月)～同21日(金)
縦覧場所 圃湖東土木事務所管理調整課、市都市計画課支所、各出張所
問い合わせ先 市都市計画課
☎30・6124番、FAX24・8517番

ご覧ください
彦根長浜都市計画地区計画の原案

市都市計画課
都市計画法に基づく地区計画を決定するにあたり、昨年12月に原案の縦覧を行いました。

この原案の一部を修正しましたので、再度、次のとおり縦覧します。修正案に意見がある場合は、意見書を提出することができま

地区計画名 本町二丁目地区
地区計画
縦覧期間 6月3日(月)～同21日(金)
縦覧場所 圃湖東土木事務所管理調整課、市都市計画課支所、各出張所
問い合わせ先 市都市計画課
☎30・6124番、FAX24・8517番

「びわ湖の日」一斉清掃にご参加ください

市生活環境課

市民の皆さんやボランティア、関係団体などの協力により、彦根市と滋賀県が清掃活動を実施します。

水と緑に恵まれた私たちのまち彦根の環境を守るための取り組みに、積極的な参加をお願いします。
日時 6月23日(日) 午前9時30分～同11時(清掃活動は午前10時～同11時)
受付時間 午前9時～清掃場所



▲昨年の清掃活動の様子

詳しくは、彦根市ホームページをご覧ください。
書類提出・問い合わせ先 彦根市福祉有償運送運営協議会事務局(市障害福祉課内)
☎27・9981番、FAX26・1767番

期日までに必要書類を提出してください。
申込期限 6月28日(金) 午後5時15分
※今回の申請分は、7月下旬または8月上旬に開催予定の「彦根市福祉有償運送運営協議会」で審査されます。
その他 必要書類、様式など

縦覧期間 6月3日(月)～同21日(金)
縦覧場所 圃湖東土木事務所管理調整課、市都市計画課支所、各出張所
問い合わせ先 市都市計画課
☎30・6124番、FAX24・8517番

①大藪浜
②八坂北湖岸
③八坂湖岸
④須越浜
⑤三津屋浜
⑥犬上川河口
集合場所 滋賀県立大学(八坂町)体育館前広場
注意事項
▼申し込みは不要です。
▼清掃活動がしやすい服装で、参加してください。
▼タオルなどは各自で持ちください。
▼駐車場は、滋賀県立大学南側駐車場をご利用ください。
▼清掃場所までは、送迎バスを配車します。
▼雨天の場合、当日午前7時に実施の有無を決定します。

問い合わせ先 市生活環境課
☎30・6116番、FAX27・0395番

登録しましょう
銃砲刀剣類

團文化財保護課

美術品、骨とう品としての火縄銃などの古式銃や刀剣類は、「銃砲刀剣類所持等取締法」により登録することが義務づけられています。登録がされていない銃砲・刀剣類は、他人への譲渡はもちろん、所持することもできません。必ず登録してください。

登録審査の日程は、次のとおりです。

最寄りの金融機関、労働基準監督署、公共職業安定所、社会保険・労働保険徴収事務センター（年金事務所内）、滋賀労働局労働保険徴収室で早めに済ませてください。

日時と場所
▼6月13日(木) 大津合同庁舎
(大津市松本二丁目7B会議室)

労働保険（労災保険・雇用保険）の年度更新手続きは、平成24年度の確定保険料と平成25年度の概算保険料・一般拠出金（石綿健康被害救済法）を、申告・納付していただく重要な手続きです。

▼平成26年2月13日(木) 大津合同庁舎7B会議室
※時間はいずれも午前10時～午後3時です。

労働保険徴収事務センターでは、労働保険料などの納付はできません。口座振替の事業所は、金融機関に提出することができませんので、滋賀労働局労働保険徴収室に郵送してください。

登録希望者の持ち物
①銃砲刀剣類（現物）
②警察署発行の刀剣類発見届出済証

労働保険徴収室 ☎077-522-6520番、彦根労働基準監督署 ☎22-0654番、滋賀労働局ホームページ <http://shiga-roudoukyoku.jstie.mhw.go.jp/>

③審査手数料（一件につき6,300円または再交付手数料（一件につき6,500円））
問い合わせ先 團教育委員会
文化財保護課 ☎077-528-4672番 FAX 28-4672番 FAX

077-528-4956番

労働保険の年度更新の手続きをお願いします

滋賀労働局

消費生活相談窓口つうしん 第53回

健康食品の送りしげに注意!

市内で最近起こった相談事例の情報をお伝えします。

突然、東京都内の電話番号から「2か月前に注文してもらった健康食品ができた。3日後に代引き配達で送るので、3万1,500円用意しておくように」という電話がかかってきた。「注文した覚えがない」と言いつつ「注文を受けたときの録音もある。買わないのなら損害賠償を請求する」と怖い口調で言われたので仕方なく「今回だけ」と承諾してしまった、今からでも解約できるか。

今年に入ってから同様の相談が滋賀県内で200件以上寄せられています。

しかし、実際にはもっと多くの人が被害を受けている可能性があります。

被害に遭わないためには、
①申し込んだ覚えがなければきっぱり断る
②断ったにもかかわらず商品が届いた場合、受け取りを拒否することです。

承諾していないのに商品を送りつけられたときは、代金を支払う義務はなく、受け取る必要もありません。

宅配業者に「受け取らない」と伝え、業者名と連絡先を控えておきましょう。

受け取り拒否をしたことで、再度自宅に電話がかかってくる事例もあります。

電話がかかってきたときなどは、彦根市消費生活相談窓口にご相談ください。

また、電話で勧誘された後、万が一受け取ってしまった場合、クーリング・オフ（無条件契約解除）ができます。

家族が注文したと勘違いして支払ってしまったという相談もあります。注文したかどうか分からないときは「家族に確認してからにします」と答え、その場で商品を受け取ることは止め

ておきましょう。

被害者の多くは、健康食品を頼むようになる高齢者です。業者は、住所や氏名を把握して電話をかけてきます。きっぱり断れない人が多いので、家族や周囲の人は注意して見守りましょう。



クーリング・オフの手続きなど詳しくは、当相談窓口にご相談ください。

彦根市消費生活相談窓口 ☎30-6144番
(午前9時～正午、午後1時～同4時15分)
消費者ホットライン ☎0570-0064-370番
(午前9時～午後4時)
警察（警察相談専用電話） ☎#9110番

福祉医療（乳幼児以外）の更新申請

6月28日(金)までの手続きを

現在の福祉医療費受給券（乳幼児以外）、重度心身障害老人等福祉助成券、または精神科通院医療費受給券は、8月1日(休)から新しいものになります。

給券を受けている人は、今回の更新手続きは不要です。彦根市の医療費助成制度は、下表のとおりです。新たに該当すると思われる人はお問い合わせください。

問い合わせ先 團保険年金課 ☎30-6136番、FAX 21-2220番

更新の流れ

團 保険年金課から6月初めに、手続きに必要な書類を郵送します

6月28日(金)までに更新申請書を提出してください

團 保険年金課が所得などの審査を行います

引き続き8月1日以降も該当する人には、7月25日頃に受給券を郵送します

※更新申請書の提出がない場合は、新しい受給券などを受けていただくことができませんので、ご注意ください。
※審査の結果、前年所得が所得制限を超過した場合は、受給券などを利用することはできません。

区分	対象	申請に必要なもの
乳 幼 児	0歳児から小学校入学前(6歳の誕生日の前日以後における最初の3月31日まで)の乳幼児	○健康保険証 ○印鑑
重 度 心 身 障 害 者	身体障害者手帳(1~3級)の人 療育手帳(A1,A2)の人	○健康保険証 ○印鑑
	65~69歳 身体障害者手帳(4級)の人 療育手帳(B1)の人	○身体障害者手帳または療育手帳
重 度 精 神 障 害 者 通 院 医 療 費 助 成	精神障害者保健福祉手帳(1級,2級)で、精神障害者通院医療費公費負担の適用を受けている人 ※精神障害治療にかかる通院医療のみ対象	○健康保険証 ○印鑑 ○精神障害者保健福祉手帳 ○自立支援医療受給者証 (精神通院医療)
ひ と り 親 家 庭	母子家庭・父子家庭で、18歳未満の児童(18歳の誕生日の前日以後における最初の3月31日までの人)を扶養している母または父と児童	○健康保険証 ○印鑑 ○児童扶養手当認定通知書など
ひ と り 暮 ら し 寡 婦	70歳未満 かつて母子家庭の母に該当していた人で、ひとり暮らしの状態が1年以上継続しており、今後も継続すると見込まれる人	○健康保険証 ○印鑑 ○ひとり暮らし寡婦申立書など
低 所 得 者	65~69歳 市民税を課せられている人がいない世帯に属し、扶養義務者も非課税の人	○健康保険証 ○印鑑

▶彦根市の医療費助成制度には、所得制限があります。本人、配偶者、扶養義務者（保険の扶養義務者、税の扶養義務者、同一住所の最多所得者）の所得が把握できない場合は、前住所地などでの課税証明書（所得額分かるもの）が必要です。
▶福祉医療の区分や本人・配偶者・扶養義務者の所得状況などにより、自己負担金が生じる場合があります。

ご注意ください!

湖東定住自立圏（彦根市と愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町との広域連携）の具体的な取り組み

圏域で取り組む地域人材の育成

人材育成部会では、次代を担う子どもが、確かな学力や豊かな心を身に付け、地域社会に貢献できるような人材の育成を推進します。

具体的には、地域密着型の知的産業の創出に向けた科学教育の充実を始め、グローバル社会に対応した国際交流を深め、コミュニケーション能力を高める国際教育の充実などを図ります。

また、豊かな人間性や社会性を育む体験活動などを実施し、こうした取り組みを支える指導者の育成なども図ります。

左に掲げた3つの柱ごとに、主な事業を紹介します。

科学教育の充実

- ▼彦根市サイエンスプロジェクト
- ▼彦根市子ども天文・科学教室

国際教育の充実

- ▼姉妹都市との交流事業
- ▼国際理解教育の推進
- ▼体験活動等の実施
- ▼囲荒神山自然の家 荒神っ子クラブ

科学教育の充実

彦根市サイエンスプロジェクト
自律型のロボットとパソコンを用いた「自律型サッカーロボット研究室」を開催しています。

これは、子どもの科学への好奇心や探究心を引き出し、ものづくりの楽しさを体験する機会や、国際科学技術コンテストを通して科学で世界にチャレンジできる機会を提供するために実施しています。

年に1回開催される全国大会の「ロボカップジャパンオープン（ジュニア部門）」には、4年連続で出場するチームを

「ロボカップジャパンオープン2013東京（ジュニア部門）」決勝トーナメントで3位になり、世界大会に出場するチーム「ネバーギブアップII」（右側の2人）



彦根市から輩出しています。

さらに、今年も、全国大会で決勝3位になり、オランダで行われる世界大会に出場するチームも出てきています。

また、放射線測定や超伝導などの実験を行う「子ども科学教室」を開催しています。

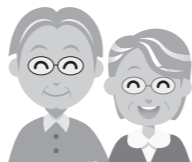
学生・社会人向けには、自律型サッカーロボットの指導にかかるサポーターの養成などを目的とした「プログラムニング養成講座」を開催し、科学に関して地域に根付いた教育環境の提供と指導者育成の推進を図っています。

号」を必ず記入してください。申込後、受講者選考面接にお越しください。

脳の健康教室 説明会

「脳にいい」と始めましょう！！

＜内容＞簡単な読み・書き・計算で、脳をいきいきさせる「脳の健康教室」を始めます。ま



①	<p>オフィスクリーニング技能講習</p> <p>日程 6月19日(水)～同28日(金) 10:00～16:00</p> <p>会場 滋賀ビル (大津市) 定員 20人</p> <p>申込期限 6月10日(月) 必着</p> <p>受講者選考面接日 6月12日(水) 10:00～</p> <p>受講者選考面接会場 公益社団法人滋賀県シルバー人材センター連合会 (大津市)</p>
②	<p>フォークリフト技能講習 ※要普通自動車免許</p> <p>日程 7月19日(金)～同26日(金) 8:00～17:00</p> <p>会場 クレフィール湖東 (東近江市) 定員 20人</p> <p>申込期限 7月1日(月) 必着</p> <p>受講者選考面接日 7月3日(水) 10:00～</p> <p>受講者選考面接会場 クレフィール湖東</p>
③	<p>介護員初任者研修 (会場 龍谷大学)</p> <p>日程 7月1日(月)～11月11日(月) 9:30～16:30</p> <p>会場 龍谷大学 (大津市) 定員 40人</p> <p>申込期限 6月20日(木) 必着</p> <p>受講者選考面接日 6月24日(月) 10:00～</p> <p>受講者選考面接会場 龍谷大学</p>
④	<p>介護員初任者研修 (会場 びわこ学院大学)</p> <p>日程 7月23日(水)～11月11日(月)</p> <p>会場 びわこ学院大学 (東近江市) 定員 40人</p> <p>申込期限 7月10日(水) 必着</p> <p>受講者選考面接日 7月12日(金) 10:00～</p> <p>受講者選考面接会場 滋賀県婦人会館 (近江八幡市)</p>

問い合わせ先 囲教育委員会

生涯学習課 ☎24・7974番、FAX23・9190番

彦根市子ども天文・科学教室

子どもセンターには、屈折式200mm口径の望遠鏡が設置されています。

子どもセンターでは、今年もこの望遠鏡を使ったさまざまな天文講座を企画しています。

また、自然に囲まれた立地を利用して、科学教室や自然教室を行います。

問い合わせ先 子どもセンター ☎28・3645番、FAX28・3646番

国際教育の充実



姉妹都市との交流事業

国際化に対応できる人材を育成するため、これまでから各市町で取り組んでいる児童・生徒の海外派遣や姉妹都市交流を継続して行います。

問い合わせ先 囲企画課 ☎30・6101番、FAX22・1398番

国際理解教育の推進

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員としてともに生きていく「多文化共生社会」をつくるため、国際理解教育を進めています。

小・中学校などに講師を派遣し、他国の文化や遊びの紹介、疑似体験などで参加型の学習会を開催しています。

また、指導者の養成や教材開発なども行っています。

問い合わせ先 囲人権政策課 ☎30・6113番、FAX24・8577番

体験活動等の実施

囲荒神山自然の家では、日帰りキャンプを行う「荒神っ子クラブ」を行います。

圏域の子どもを対象に、囲荒神山自然の家で季節に応じた自然体験活動を通して交流を深めます。

問い合わせ先 囲荒神山自然の家 ☎28・1871番、FAX28・1872番



＜定員＞70人程度(先着順) ＜費用＞無料 ＜申込期限＞6月21日(金) ＜申込・問い合わせ先＞ 囲教育委員会人権教育課 ☎25・220001 尾末町1-38 ☎24・7976番、FAX23・9190番 ※FAXが、はがきにて①住所②氏名③年代(20歳代、30歳代など)④電話番号を書いて郵送で申し込んでください。

講演のトーク 「彦根屏風」の幽霊

＜内容＞「彦根屏風」に潜むといわれる幽霊について、吉田富子さん(美学・芸術学)による講演と、小泉八雲の曾孫の小泉凡さん(島根県立大学短期大学部教授・民俗学)、吉田敦彦さん(学習院大学名誉教授・神話学)、真鍋晶子さん(滋賀大学教授・英米文学)によるお話があります。 ＜日時＞6月22日(土)午後2時～同4時 ＜場所＞滋賀大学経済学部(馬場一丁目)講堂 ＜定員＞100人(先着順) ＜申込期限＞6月21日(金) ＜費用＞500円(資料代) ＜申込・問い合わせ先＞ 滋賀大学経済経営研究所 ☎27・1047番、または空の旅人舎 ☎24・8781番

彦根市男女共同参画フォーラム実行委員

内容「男女共同参画フォーラム」は男女共同参画社会を目指して、市民の皆さん一人ひとりが学習し、話し合いをする「どうい」の場です。手作りによる事業を実施するため、実行委員を募集します。

対象市内在住・在勤・在学の人
申込条件性別、年齢、経歴の有無は問いません。
申込期間6月1日(土)～同15日(土)

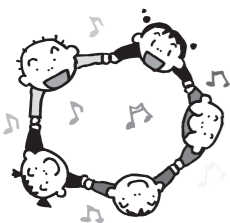
内容「初めて料理をする人からさらに腕に磨きをかけたい人まで、冷蔵庫の中のもので手軽にできるイタリア料理作りをシェフから学びます。
日時6月27日(木)午後6時30分～同8時30分
場所男女共同参画センター「ウイズ」(平田町)調理実習室
対象市内に在住・在勤・在学の女性
費用2000円(受講料、材料費を含む)
定員20人(先着順)
申込期間6月1日(土)～同24日(月)
持ち物エプロン、三角巾、ふきん2枚
託児1人1回2000円

俳句入門講座

日時7月3日～11月20日の毎月第1・3水曜日(全10回)

夏休み期間中の放課後児童クラブ

対象働いているなどの理由で、昼間に保護者がいない、原則小学1～3年生
開設期間時間7月22日(月)～8月27日(火)(日曜日、8月12日(月)、同16日(金)は休室)
午前8時30分～午後6時30分
場所各放課後児童クラブ
※河瀬小学校は人権・福祉交流会館で開催
費用月々金曜日の利用は1万円、月々土曜日の利用は1万2千円
※いずれも小学生1人当たりの費用(学級費は含みません)
その他定員をすでに上回っているクラブは募集しません。募集の有無は、困教育委員会生涯学習課か各放課後児童クラブにお問い合わせください。
申込紙配布開始日6月5日(水)
申込期間6月10日(月)～同21日(金)
申込・問い合わせ先困教育委員会生涯学習課
24・7974番 FAX



午後1時30分～同3時30分
場所俳遊館(本町一丁目)
対象20歳以上で俳句の初心者
定員15人(先着順)
講師寺村滋さん(前俳遊館長)
申込期間6月1日(土)～同20日(木)
費用無料
申込・問い合わせ先俳遊館
22・6849番
電話22・6849番
※受付時間は午前9時30分～午後5時、火曜日を除く。

わが家deイタリアン



内容初めて料理をする人からさらに腕に磨きをかけたい人まで、冷蔵庫の中のもので手軽にできるイタリア料理作りをシェフから学びます。
日時6月27日(木)午後6時30分～同8時30分
場所男女共同参画センター「ウイズ」(平田町)調理実習室
対象市内に在住・在勤・在学の女性
費用2000円(受講料、材料費を含む)
定員20人(先着順)
申込期間6月1日(土)～同24日(月)
持ち物エプロン、三角巾、ふきん2枚
託児1人1回2000円

ホタルの観望会

内容講師からホタルの生態などの説明を聞いた後、屋外でホタルを観望します。
日時6月8日(土)午後7時～同9時
※晒庵(中敷町)に午後6時50分までに集合してください。
場所晒庵・芹川周辺
定員30人(先着順)
申込期間6月3日(月)～同7日(金)
費用1000円
その他動きやすい服装でお越しください。天候により、屋外観望を中止する場合があります。
申込・問い合わせ先「快適環境づくりをすすめる会」事務局(困生活環境課内)
30・6116番 FAX 27・0395番

子育て講座「お口の中は大丈夫!!」

内容子どもの年齢に合わせた

23・9190番
※各放課後児童クラブにある「入会申込書」に必要事項を書いて、「就労証明書」などの必要書類を添付のうえ、各放課後児童クラブに申し込んでください。

甲種防火管理新規講習(前期)

日時7月10日(水)・同11日(木)
午前9時～午後4時
場所困消防本部(西今町)
定員72人(先着順、困消防本部管内者を優先)
費用4,700円(テキスト代を含む)
申込期間6月17日(月)～同21日(金)
午前8時30分～午後5時15分
申込・問い合わせ先困消防本部予防課
22・0332番、消防署南分署
43・5670番、消防署北分署
23・0119番、消防署大上分署
38・3130番

平成25年度天文クラブ員

内容年間10回以上の開催を予定しています。好天時には星空教室に参加します。悪天候時に室内講座を実施します。



た虫歯予防のポイントや歯のチェックをしてもらいながら、口内の手入れの仕方などを歯科衛生士から学びます。
日時6月11日(火)
午前10時～同11時30分
場所困子どもセンター(日夏町)多目的室
対象生後5か月～2歳の子どもと保護者
定員25組(先着順)
参加費無料
申込期間6月3日(月)～同10日(月)
の午前8時30分～午後5時
持ち物飲み物、筆記用具、タオルなど
申込・問い合わせ先困子ども未来室
28・1580番 FAX 28・3646番
※電話か、直接困子どもセンター窓口で申し込んでください。

多国籍料理教室(タイ料理)

内容本場のタイ料理を作りながら、タイの食生活や文化に親しむ教室です。
日時6月29日(土)
午前10時～午後1時
場所困男女共同参画センター「ウイズ」(平田町)調理実習室
対象市内に在住・在勤・在学の人
費用千円(材料費を含む)
定員15人(先着順)
申込期間6月3日(月)～同27日(木)
持ち物エプロン、三角巾、ふきん2枚
申込・問い合わせ先困人権政策課
30・6113番 FAX 24・8577番
※電話かFAXで申し込んでください。

梅干しづくり体験

内容地域で採れた食材の加工を体験し、地産地消や伝統食を若い世代に伝えるため、梅干しづくり体験を2回コースで行います。
日時①塩漬 6月30日(日)、②赤じそ漬 7月6日(土)
①・②いずれも午前10時～午後0時30分
場所グリーンピアひこ

初回日時6月14日(金)
午後7時30分～同9時30分
※日程は困子どもセンターが主催する「星空教室」と同じです。次回以降の日程は広報ひこねなどでお知らせします。
場所困子どもセンター(日夏町)
対象小学4～6年生
費用年会費1人3千円
※初回に徴収します。
定員30人(先着順)
申込開始日6月10日(月)～(随時)
その他中学生・高校生のクラブ員も募集します。会費は無料ですが、講座のお手伝いをしてもらいます。詳しくはお問い合わせください。
申込・問い合わせ先困子どもセンター
28・3645番 FAX 28・3646番
※電話、FAX、または直接窓口で申し込んでください。

戦没者遺児慰霊友好親善事業

内容先の大戦で父などが戦

没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を図ります。
対象戦没者の遺児
実施地域旧満州、西部・東部ニューギニア、アッツ島、旧ソ連、マリアナ諸島、ボルネオ・マレー半島、トラック・パラオ諸島、ソロモン諸島、フィリピンなど
※地域、日程、定員など、詳しくはお問い合わせください。
問い合わせ先(財)日本遺族会
03・32615521番、(財)滋賀県遺族会
077・52277227番

市営住宅 入居者を募集します

- 内容 ①中敷団地 1戸の入居者(世帯)(※ひとり親世帯向け)
②肥田団地 1戸の入居者(単身可)
③大東団地 1戸の入居者(世帯)
④中敷団地 1戸の入居者(世帯)

申込書交付開始日 6月10日(月)
申込期間 6月17日(月)～同26日(水)



入居決定の時期 7月下旬頃
入居できる時期 8月上旬以降
その他 申し込みには条件があります。詳しくはお問い合わせください。
申込・問い合わせ先 困住宅管理室
30-6123、FAX 22-1398
※困住宅管理室(市役所1階)にある申込書に必要事項を書いて、本人または同居(同居予定を含む)の家族が提出してください。

舟橋聖一 顕彰文学賞



故舟橋聖一さん（上の写真）は、名作「花の生涯」で彦根の名を広く世に伝えたことから、昭和39年に名誉市民の称号が贈られました。舟橋さんが逝去された後、ご遺族からの寄付により基金を設置し、全国から募集した優れた文学作品に賞を贈っています。

第25回 青年文学賞

応募資格 昭和57年9月6日から平成7年9月7日まで生まれた人

募集作品 小説・随筆・戯曲・評論

※同一作品部門の応募は、1人1編に限ります。

※400字詰め原稿用紙50枚以内（随筆は10枚以内でも応募できる。ワープロ原稿の場合は、A4サイズ横に、40字×25行で印字し、原稿用紙換算枚数を表記する）で縦書き

※自作未発表のもの

応募方法 応募作品には、①部門②題名③氏名（本名）④フリガナ⑤住所⑥性別⑦年齢⑧生年月日⑨電話番号を書いた別紙（様式は問いません）をつける（学生は、学校名と学年を書くこと）

※今までに入賞（佳作は除く）

した部門での応募はできません。

賞 優秀作品には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞50万円、佳作（1人）には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞10万円をそれぞれ授与します。

応募締切 9月6日（当日消印有効）

第28回 文学奨励賞

応募資格

▼近畿2府4県と福井、岐阜、三重の各県に在住・在学する小・中学生

▼近畿2府4県と福井、岐阜、三重、石川、富山、愛知、静岡の各県に在住・在学する高校生

募集作品

▼小学生の部 作文

▼中学生の部 紀行文・作文

▼高校生の部 創作・随想・紀行文

※同一作品部門の応募は、1人1編に限ります。

※400字詰め原稿用紙30枚以内（作文に限り小学生は35枚、中学生は5枚程度でも応募できる。ワープロ原稿による場合は、A4サイズ横に、40字×25行で印字し、原稿用紙換算枚数を表記する）で縦書き

※自作未発表のもの。ただし、平成23年4月1日以降に自校内の「文芸部誌」「生徒会誌」「学校新聞」「図書館報」などに発表された作品は応募できます。

応募方法 応募作品には、①部門②題名③氏名（本名）④フリガナ⑤住所⑥性別⑦年齢⑧電話番号⑨学校名⑩学年を書いた別紙（様式は問いません）をつけること

※郵送か、直接お持ちください。封筒の表に「舟橋聖一顕彰青年文学賞（または文学奨励賞）応募作品在中」と朱書きしてください。

※今までに第1席に入賞した各部（小・中学生、高校生）での応募はできません。

賞 優秀作品には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞として図書カード（小学生の部11席2万円、第2席1万円、第3席5千円、中学生の部11席3万円、第2席2万円、第3席1万円、高校生の部11席5万円、第2席3万円、第3席2万円相当）をそれぞれ授与します。

応募締切 9月6日（当日消印有効）

第25回青年文学賞、第28回文学奨励賞 共通事項

▼応募作品は返却しません。

▼入賞作品の著作権は、彦根市に帰属するものとします。

▼最終選考に残った作品は、受賞録に作品名・氏名などを掲載することがあります。

応募・問い合わせ先

「舟橋聖一記念文庫」事務局
〒522-0001 尾末町8-1（市立図書館内） ☎22-0649番、FAX26-0300番

※郵送か、直接お持ちください。封筒の表に「舟橋聖一顕彰青年文学賞（または文学奨励賞）応募作品在中」と朱書きしてください。

Brasilへようこそ!



第44回 「違い」を認めたそのあとは?

外国と日本、お互いの文化や習慣に違いがあることを知ることによって、それを認め合い、理解しあうことができるとお伝えしてきましたが、4月に保育園の入園のための説明会へ通訳として行ったときに、また一つ気づいたことがあります。

それは、保育園の先生が、入園するブラジル人の子どもの保護者に「日本語が全く分からない子どもとどのようにコミュニケーションをとるか」という話をしたときのことです。

まず、先生が子どもに何かを伝えたい場合は、身振りで伝えます。また、子どもに何かをしてもらいたい場合には、先に日本の子どもにさせ、それを真似て、体で覚えていってもらおうということでした。

ただ、子ども自身が何かを先生に伝えたい場合に、どうすれば先生が理解できるかが問題でした。そのときに、先生が「ポルトガル語の言葉で、これはどうしても私たちが知っていたほうがよいと思われる言葉を教えてください」と、お母さんに聞きました。

お母さんが答えられたのは「Água(水)」と



「Banheiro (トイレ)」でした。ポルトガル語の発音とその意味を知った先生は、ポルトガル語の横に日本語で読み方と意味を書いて、職員全員が分かる所に掲示することになりました。これで子どもは、水を飲むこととトイレに行くときには困らないで済むようになりました。

違いがあるから一緒に生活できないのではなく、違いがあっても工夫したり、一言足すことで解決できる問題がたくさんあるのだということに気がきました。

これからもそういった発見があることを楽しみに毎日を過ごしたいと思います。

【彦根市国際交流員 平田エジナ】

バミの減量と資源化トピックス

第6回 「チャレンジ! THEごみダイエット」

「ごみの減量・資源化アイデア」「エコクッキング・レシピ」を募集します

市民の皆さんのごみの減量に対する意識をさらに高め、いっそのごみの減量に努めていただくきっかけづくりの一つとして、各家庭、学校、職場で実践しているごみの減量の取り組みやアイデアを募集します。

優秀な取り組みやアイデアは、広報ひこねや彦根市ホームページで紹介いたします。

また、10月に開催する「チャレンジ! THEごみダイエット」のイベント会場で表彰するほか、賞品の贈呈を予定しています。市民の皆さんが、継続して取り組みやすいアイデアをお寄せください。

▼ごみの減量・資源化アイデア編

生ごみの簡単な水切り方法やいらなくなった衣

類を使ったエコバッグの作り方など

▼エコクッキング・レシピ編

かつおぶしの出しがらを使ったふりかけの作り方など

※エコクッキング 食材を無駄なく使う家計に優しい調理で、生ごみの減量にもつながります。

申込期間 6月3日（月）～8月30日（金）

申込方法 ①住所②氏名③電話番号④具体的なアイデア⑤アイデアの効果やエコクッキングの調理方法をj書いて、郵送またはFAXか、

生活環境課、支所、各出張所に直接申し込んでください。彦根市ホームページからも受け付けています。

問い合わせ先 生活環境課 (TEL:26-8501 元町4-2) ☎30-6116番 FAX27-0395番



広報ひこねへの広告を募集しています

掲載料	1枠3万円
大きさ	縦 45.5mm 横 86mm
申込締切	原則、発行日の1か月前

※詳しくはお問い合わせください。

申込・問い合わせ先 情報政策課 ☎30-6103、FAX22-1398

貴社の広告を掲載してみませんか

創業31年 まごころこめてお手伝い

滋賀ペット葬儀社

琵琶湖動物霊園 心塔

お迎え・火葬・納骨供養

日本ペットランド

年中無休

0120-46-1200

※特に記載のないときは無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容・問 い 合 わ せ 先 等
ほのぼの絵手紙教室・絵手紙サークルさくら 合同展	6月1日(土)~7月29日(月) 8:30~17:30	高 宮 駅 コミュニティセンター (高 宮 町)	四季折々に描いた絵手紙を約 300 点展示します。 ※6月1日(土)は 13:00~ 門野さん ☎090-9275-3566
滋賀大マルシェ 環境こだわり農産物 春の収穫祭	6月7日(金) 11:30~14:30	滋賀大学彦根キャンパス 生協前広場 (馬場一丁目)	生産者が心をこめて生産した新鮮で安心な野菜・果物・加工品などを販売します。 ※小雨決行 滋賀大学社会連携研究センター ☎27-1141、FAX27-1431
家族のつどい 「ほっこり」	6月11日(火) 13:30~15:30	福祉保健センター2階 第1集団指導室	認知症などの家族を抱える介護者が、介護の情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 団健康推進課 ☎24-0816、FAX24-5870
ひこね食育 フェスタ	6月15日(土) 10:30~16:00	ビバシティ彦根1階 センターモール・センタープラザ (竹ヶ鼻町)	食育に関するクイズ、紙芝居、パネル展示などをします。彦根産の野菜を使ったおかずや手作りのおやつなどが試食できます。(数に限りがあります) 団健康推進課 ☎24-0816、FAX24-5870
B型肝炎医療講演会	6月15日(土) 13:30~17:00 (開場13:00~)	彦根勤労福祉会館 たちばな2階 (大東町)	B型肝炎の症状や治療、訴訟に関する知識を深める講演会です。県内の検診制度や助成の仕組みについての説明会や、弁護士による個別相談会もあります。 主 催: B型肝炎訴訟大阪(関西)弁護士団 オリブ法律事務所(担当:浮田さん) ☎077-543-2632、FAX077-543-2635
楽しい人形劇	6月15日(土) 14:00~	ふれあいの館 (八坂町) ☎・FAX25-4452	出 演: 人形劇ゼロの会 対 象: 幼児~小学生(幼児は保護者同伴)
ひこね市民活動センター 情報交換会	6月15日(土) ①18:00~19:00 ②19:00~21:00	ひこね市民活動センター (金亀町) ☎24-4461	①NPO、ボランティアに関する相談受付 ②さまざまな分野で NPO、ボランティアの活動をしている人の情報交換・交流会 費 用: 300円と一品持ち寄り(食べ物、飲み物)
彦根朝市	6月16日(日) 7:00~8:00	いろは松駐車場	販売品: 新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者: 彦根朝市組合 団農林水産課 ☎30-6118、FAX24-9676
ひこねエコマーケット 「夢畑」 ~いらないものをいる人へ~	6月16日(日) 10:00~14:00	大手前公園 (金亀町)	リサイクル品、手作りの作品などの市(いち)から、掘り出し物を見つけてください。 ※雨天中止 リサイクルステーション(銀座町) ☎・FAX26-4810 (問い合わせ時間は 10:00~16:00 木・日曜日、祝日は休み)
彦根市精神障害者家族会 「集まるう会」	6月18日(火) 13:30~16:00	障害者福祉センター (平田町)	精神障害者の家族が集まり、情報交換や学習会をします。 団障害福祉課 ☎27-9981、FAX26-1767
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	6月21日(金) 9:00~10:30	集 合 場 所: ひこね市文化プラザ (野瀬町)	浄水場の見学と松並木を楽しむコースです。 ひこね元気計画 21 実行委員会事務局(団健康推進課内) ☎24-0816、FAX24-5870
公開講演会 「漫才と落語で (かど)立てず、共 同△(さんかく)、○ (まある)い社会」	6月22日(土) 13:30~15:30	団男女共同参画センター 「ウイズ」 (平田町) ☎・FAX24-3529	女性と男性がお互いの人権を尊重し、責任を分かち合い、暮らしやすい社会を落語と漫才を通して一緒に考えます。 対 象: 市内在住・在学・在勤の人 定 員: 50人 申込期間: 6月1日(土)~同21日(金) 託 児: 1人1回200円(0歳~就学前、要予約)

おわびと訂正

広報ひこね5月1日号の5ページにある「子育てサークル・子育て支援グループ 団体一覧」内の「冒険遊び場 彦根プレーパークの会」の電話番号が「090-6736-9045」とあるのは「090-6376-9045」の誤りでした。おわびして訂正します。

〈 告 白 欄 〉

相 続

無料相談会
6月10日月曜日午後1時から
要予約 お電話下さい
担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之

TKC全国会 大辻税理士法人
第二事業部 資産税課
【彦根事務所】滋賀県彦根市平田町410-6
TEL 0749-23-6432(直通)
【草津事務所】滋賀県草津市北中小路3-2 YSKビル3F TEL 077-554-7595
http://www.oouji-souzoku-support.com

彦根で創業45年 塗装一筋 実績多数
夏の暑さと光熱費を軽減しませんか?

屋根 遮熱塗装
外壁

耐久性 防水性 経済性
耐久年数15年以上 漏水と湿気を防ぐ 長期設計で割安
ペイント&リフォーム 見積無料

プロタイムズ彦根店 ☎0120-359-666
有限会社彦根塗装 FAX 0749-23-9661
〒522-0043 彦根市小泉町1020 www.hikone-p.co.jp

ひこね文化フェスタ 2013

彦根文化連盟に加盟する文化団体が、一堂に会して活動を展示・発表します。彦根ならではの文化・芸術をご鑑賞ください。

問い合わせ先 団教育委員会文化振興室 ☎23-7810、FAX21-3080

入場無料
(呈茶は有料)



【展示部門】

日時 6月7日(金)~同9日(日) 9:30~17:00

場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)メッセホール棟

展示団体 彦根山草会、彦根花道協会、悠弘流押し絵、彦根美術工芸協会、深雪アートフラワー、彦根文芸協会、ひこね演劇鑑賞会、彦根きりえ研究会、押花の会、一期一会の会、彦根洋画協会、みずえの会、彦根書友会、彦根写真連盟

※彦根茶道協会呈茶席(6月7日(金)~同9日(日) 10:00~16:00、有料)もあります。

【舞台部門】

日時 6月9日(日) 12:30~16:30

場所 ひこね市文化プラザ エコーホール

出演団体 全日本大正琴連盟彦根花みづ木会、都流彦根九重会、彦根三曲協会、詩舞道錦城流彦根支部、筑前琵琶彦根旭城会、正派若柳流湖岸会、彦根日本舞踊グループ、詩吟朗詠錦城会彦根支部、津軽芸能楓雅 FUGA、ウエンスダンスサークル、淡海琴佑会



人権市民のつどい

「人権尊重都市」である彦根市は「人権が尊重されるまち彦根をつくる条例」を施行し、差別のない明るく住みよいまちづくりをすすめています。

その一環として、人権についてみんなで考え、人権意識を高めるために「人権市民のつどい」を開催します。今年のテーマは「いのち」です。日常生活で「いのち」を身近なものとして感じていますか。講演や展示を通して、「いのち」の尊さを一緒に考えてみませんか。

日時 6月9日(日) 13:30~16:00(開場13:00)
場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)グランドホール
問い合わせ先 団人権政策課 ☎30-6115、FAX24-8577

※手話通訳、要約筆記、託児あり(託児の申し込みは、6月3日(月)までに団人権政策課へ)

※ロビーで「はーとふるメッセージ2012」入賞作品パネル展、多文化共生コーナー、男女共同参画コーナー、福祉の店を開設します。

第一部 開会式典

- ▶彦根市男女共同参画推進事業者表彰
- ▶はーとふるメッセージ2012 作文部門入賞作品発表

第二部

- ▶講演 「『いのち』をつなぐということ~被災地、紛争地、在宅看取りの現場から~」

講師 くにもり やすひろ
國森 康弘さん



國森さん プロフィール

新聞記者を経て、イラク、ソマリア、スーダンなどの紛争地や経済貧困地域取材。日本国内では医療現場や戦争体験者への聞き取りのほか、東日本大震災の被災者の取材を行ってきた。

2012年度けんぶち絵本の里大賞、2011年度上野彦馬賞グランプリ、コニカミノルタ・フォトプレミオ2010、ナショナルジオグラフィック国際写真コンテスト2009日本版優秀賞など受賞。

6月7日(金)~7月9日(火)

「新収蔵記念

彦根藩筆頭家老・木俣清左衛門家資料」



▲関ヶ原合戦図(木俣家伝来資料)

代々彦根藩筆頭家老を務めた木俣清左衛門家に伝来した資料を初公開。徳川家康や戦国武将の書状など、大名クラスの質を持つ資料群をまとめて紹介します。

ギャラリートーク「新収蔵記念 彦根藩筆頭家老・木俣清左衛門家資料」
6月8日(土) 14:00~15:00

解説：彦根城博物館学芸員
※事前申し込みは不要です。当日、直接展示室1にお集まりください。

観覧料が必要です

常設展示の名品



— 常設展示の名品 —

常設展示「「ほんもの」との出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまりを展示しています。

6月5日(水)~7月9日(火)

刀 銘粟田口一竿子忠綱



井伊直弼(なおすけ)が身につけていた刀。丁子乱(ちょうじみだれ)と呼ばれる、にぎやかな刃文(はもん)を特徴とします。作者の忠綱は、江戸時代前期に大坂で活躍した名工です。

※6月の休館日はありません。
※7月10日(水)~同19日(金)は臨時休館します。

ひこね市文化プラザ ☎26-8601・FAX26-8602

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200 (9:00~19:00)
インターネットでも購入いただけます。 <http://bunpla.jp/>

6月1日(土) 13:00~ 清凉寺(古沢町1100)講堂
歌舞伎公演企画 上方落語会 歌舞伎の噺(はなし)
自由 一般1,000円 学生・SP会員500円 [発売中]

6月15日(土) 16:00~ エコーホール
OEK♪ひこね Cool Japan Concert episode.9
俳優 西村雅彦 with オーケストラ・アンサンブル金沢 弦楽四重奏
「ベートーヴェンと三人の女たち」
指定 一般3,500円 OEK会員2,900円 SP会員2,000円 [発売中]

6月23日(日) 10:00~ 第2研修室
近江育ちだから、楽しく歴史を学ぼう!
ジュニア歴史テナライ塾
「井伊直政・直孝ってどんなひと?」
講師 井伊岳夫
(画)教育委員会市史編さん室
「関ヶ原!近江の武将たち」 ▲テナライ ざむらい
講師 宮本与司浩さん(米原高校教諭) [申込受付中]

8月25日(日) 14:00~ エコーホール
中嶋俊晴カウンターテナー・リサイタル
~若き日の歌~
自由 一般2,000円 学生・SP会員1,000円 [6月2日発売]

9月1日(日) 11:30~/14:00~ グランドホール
しまじろうコンサート
おとぎのくにの だいぼうげん
指定 一般1,900円 ※3歳以上有料(3歳未満でも席が必要な場合は有料。)
観上での鑑賞は1人まで無料 [6月2日発売]

無料携帯メール会員募集!!
イベントにより、会員限定の特別価格情報などを配信!
※右のQRコードから登録してください。



文化プラザだより

★★★ 注目のイベント ★★★

7月21日(日) 12:30~/17:00~ グランドホール
「松竹大歌舞伎」



▲中村吉右衛門

中村吉右衛門出演、松竹大歌舞伎開催決定! 演目は「番町血屋敷」「口上」「連獅子」。近代の恋愛物語として新たに作られた岡本綺堂の歌舞伎「番町血屋敷」、又五郎・歌昇親子が襲名披露のご挨拶をする「口上」、獅子の毛振りが見どころの「連獅子」をお楽しみください。

指定 一等席6,500円 二等席5,000円
三等席4,000円 SP会員2,000円 [発売中]

6月1日(土)・18日(火)・7月3日(水) 19:00~ メッセホール
ひこね市民大学講座 歴史手習塾 セミナー 16「歌舞伎の力!」

江戸時代、最先端の娯楽であった歌舞伎をテーマとした3回講座。初回は「歌舞伎と落語」。意外に親密な落語と歌舞伎との関係を、落語・お囃子(はやし)の実演とともにひもときます。第2回は「歌舞伎の歴史」。テレビでおなじみの葛西聖司さんが、歌舞伎の歴史から鑑賞のための基礎知識を解説します。最終回は「歌舞伎と浮世絵」。江戸時代に、歌舞伎興行と連動して大量に出版された浮世絵を通じて、歌舞伎作品を鑑賞します。

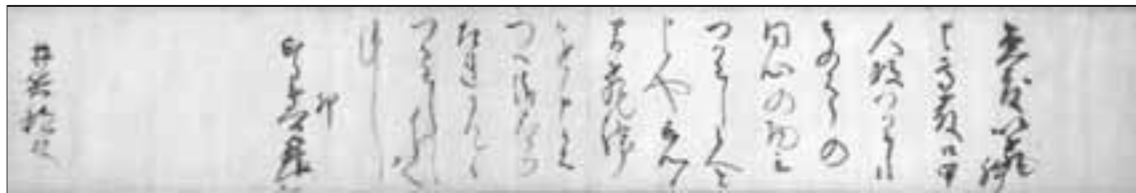


▲「番町血屋敷」出典立命館大学アート・リサーチセンター

自由 一般3,000円 SP会員1,800円 各講座1回券1,200円 SP会員700円 [発売中]

※OEK会員…OEK♪ひこねサポーターズクラブ会員(詳細は問い合わせください)
※SP会員…スチューデント・パスポート会員(登録無料制の学生会員)

6月の休館日 3日(月)、10日(月)、17日(月)、24日(月)



▲徳川家康自筆書状 井伊直政宛

歴史上には時代の大きな変わり目となる年がありますが、戦国時代では、天正10年(1582)がその一つにあたります。天正10年2月、織田信長が甲斐(山梨県)・信濃(長野県)に攻め入って武田勝頼を攻撃し、名門の戦国大名である武田氏が滅亡しました。同年6月には、本能寺の変で信長が討たれ、その後継者争いの中で羽柴秀吉(のちの豊臣秀吉)が天下人を目指しはじめました。

武田氏の旧領は、信長嫡男の織田信忠が支配することになっていました。信忠は本能寺の変で死去し、後継者争いをしていく織田家臣はここに力を注ぐことはできずじまいでした。そこで、徳川家康はいち早く兵を進めてここを掌握しようとしています。地域の領主である武田旧臣に対し、徳川配下に入るよう交渉し、抵抗する者へは軍勢を差し向けました。相模(神奈川県) 小田原城の北条氏直もこの地域の支配を狙っていたことから、これとも戦っています。

このとき、地域の領主たちを徳川方に帰属させる交渉をした中心的な一人が井伊直政でした。家康は、この時徳川方となった武田旧臣の一部をまとめて直政配下とし、直政を大将に取り立てました。さらに、家康家臣の木俣守勝・西郷正友・椋原政直を家老として付けました。家康は、天正10年末には甲斐に勢力を及ぼしましたが、信濃はまだ諸勢力が入り乱れていました。信濃は、土地が広大で、山や川により多くの地域に分かれており、地域の有力者が分立しているという特性があり、また、長年、武田氏と上杉氏が争ってきた地域でもあります。

高遠は、三河・遠江から諏訪地域へ向かう際の要所です。家康は自筆書状で、家老として付けた木俣守勝に兵を率いて出陣させるようにと指示しています。家康は、木俣が兵士たちをまとめる隊長となるよう期待していたことが分かります。木俣は、家康が城主であった三河岡崎の出身で、少年時代には家康の小姓をしていたこともある人物です。その後、事情があつて岡崎を離れ、他の武将のもとで合戦に臨み、武功を挙げていました。その後、徳川家に戻った木俣を、家康は直政付きとしたのです。家康は、経験豊富な木俣が個性の強い武田旧臣らを統率できることを見抜いていたのでしょう。その後、新参者ばかりの家臣団が「井伊の赤備え」と称される勇猛な軍団へと成長します。高遠口への出兵は、家康によって創出された井伊隊の初陣といえます。そこに出席された家康書状は、直政を大将とし、木俣が兵士を統率するという井伊隊の体制を象徴しているでしょう。井伊家にとっても、天正10年は画期となった年でした。(彦根城博物館学芸員 野田浩子)

とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ



第202回



健康だより

☎健康推進課(平田町・福祉保健センター)
☎24-0816、FAX24-5870

骨粗しょう症検診(女性対象)

骨粗しょう症とは、カルシウムなどの骨量が減って、骨折しやすくなった状態です。原因には、カルシウム不足、妊娠・出産や閉経後の女性ホルモンの減少などがあり、運動不足やダイエットでも起こりやすくなります。

彦根市では、30～70歳(生年月日は「対象」をご覧ください)の節目の年齢の女性に検診を実施しています。骨粗しょう症予防のため、この機会に検診を受けましょう。

検診日	検診時間		受付時間	
	午前	午後	午前の部	午後の部
6月27日(木)	○	○	9:00～9:10	13:00～13:10
7月 2日(火)	○	○	10:00～10:10	14:00～14:10
			11:00～11:10	15:00～15:10

場所 福祉保健センター1階

内容 骨密度測定(腕のレントゲン検査)と検診結果の説明、骨粗しょう症予防の栄養指導

対象 市内に住民登録のある女性で、次のいずれかに生まれた人

- 30歳(昭和58年4月1日～同59年3月31日)
- 35歳(昭和53年4月1日～同54年3月31日)
- 40歳(昭和48年4月1日～同49年3月31日)
- 45歳(昭和43年4月1日～同44年3月31日)
- 50歳(昭和38年4月1日～同39年3月31日)
- 55歳(昭和33年4月1日～同34年3月31日)
- 60歳(昭和28年4月1日～同29年3月31日)

65歳(昭和23年4月1日～同24年3月31日)

70歳(昭和18年4月1日～同19年3月31日)

定員 各受付時間につき14人(予約制・先着順)

費用 600円

申込受付開始日 6月3日(月)

申込・問い合わせ先 電話かFAXで、☎健康推進課に申し込んでください。

※FAXの場合は、①「骨粗しょう症検診希望」②検診希望日時③氏名④住所⑤生年月日⑥電話番号を書いてください。

注意事項

①妊娠中や妊娠の可能性のある人は受診を控えてください。

②次の人は無料です。

- ▶検診当日、70歳の人
- ▶一定の障害のある65～69歳の人で、後期高齢者医療に加入している人 → 検診当日、後期高齢者医療被保険者証をお持ちください。
- ▶生活保護法による被保護世帯の人 → 生活保護受給証明書が必要です。印鑑を持って、☎社会福祉課(福祉保健センター2階)で申請をしてください。
- ▶市県民税非課税世帯の人 → 自己負担金免除票が必要です。検診の1週間前までに印鑑を持って、☎健康推進課(福祉保健センター1階)か☎保険年金課で申請をしてください。



らくらく禁煙相談

日時 7月10日(水)
9:00～、10:00～、
11:00～

場所 福祉保健センター1階

定員 3人(各時間1人、予約制)

内容

- たばこへの依存度が分かる検査
 - ▶肺の汚れ度チェック(呼気中の一酸化炭素の濃度測定)
 - ▶たばこの依存度チェック(尿中ニコチン濃度検査)
- たばこのやめ方についてのアドバイス



骨粗しょう症予防教室

♪ びこっ 美骨レッスン ♪

骨粗しょう症の予防には、毎日の食事、運動など生活習慣が大切です。この機会に参加してみませんか。



日時 7月18日(木) 9:30～12:00
(受付9:20～9:30)

場所 福祉保健センター別館2階

内容 美骨ストレッチ&カルシウムアップ食べ合わせ術の話

定員 50人(先着順)

費用 無料

※運動ができる服装でお越しください(上靴は不要)。

申込期限 7月11日(木)

申込・問い合わせ先 電話かFAXで、☎健康推進課に申し込んでください。 ※FAXの場合は、①「美骨レッスン希望」②氏名③住所④生年月日⑤電話番号を書いてください。



健康だより

☎健康推進課(平田町・福祉保健センター)
☎24-0816、FAX24-5870

予防接種

決められた接種間隔で

予防接種を受けるようにしましょう

予防接種には、予防接種法に基づいて行われる「定期接種」と、予防接種法に基づかない「任意接種」の2つがあります。

定期接種の場合、対象となる予防接種の種類や接種年齢、接種間隔が決まっています。

下表の予防接種で、決められた接種間隔をはずれてしまうと、定期接種ではなく、任意接種として扱われます。(発熱などの体調不良のため、接種間隔を超えたと医師が認めた場合は、定期接種となります)

任意接種で接種する場合は、「同意書」の提出により、当面の間は公費負担を行いますが、万一健康被害が起こった場合の救済内容、救済額が定期接種ほど手厚く救済されません。ご注意ください。

任意接種から定期接種にかわったものもあります

Hib感染症、小児の肺炎球菌感染症、ヒトパピローマウイルス(HPV)感染症の予防接種は、4月1日から定期接種に変わりました。

このうち、Hib感染症とヒトパピローマウイルス感染症は、決められた接種間隔をはずれると、同意書が必要となります(HPVは2価ワクチンを使用する場合があります)。

詳しくは、広報ひこね4月1日号や彦根市ホームページをご覧ください。

接種の履歴が分からない場合は、☎健康推進課にお問い合わせください。



接種間隔をはずれると任意接種となり、同意書が必要となる予防接種

予防接種名	接種回数	定期の接種間隔
三種混合(破傷風・ジフテリア・百日せき)	1期初回(3回)	前回の接種から20～56日の間
四種混合(破傷風・ジフテリア・百日せき・不活化ポリオ)		
日本脳炎	1期初回(2回)	1回目接種から6～28日の間
	1期追加	1期初回接種終了から、11～13か月の間
Hib(ヒブ)感染症	初回接種(開始月齢により回数は異なる)	前回の接種から27～56日の間
	追加接種	初回接種終了から、7～13か月の間
ヒトパピローマウイルス(HPV)感染症(子宮頸がん予防)【2価の場合】	2回目	1回目接種から、1～2か月半の間
	3回目	1回目接種から、5～12か月の間

春の文化祭

主催 彦根市・彦根市教育委員会

問い合わせ先 ☎教育委員会文化振興室☎23-7810、FAX21-3080

【6月の行事】

行 事	期 間	時 間	会 場	入場料
写 友 レ ン ゲ 写 真 展	6月6日(木)～9日(日)	9:30～17:00(9日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
彦根文化連盟 ひこね文化フェスタ2013【展示部門】	6月7日(金)～9日(日)	9:30～17:00	文化プラザ・メッセホール棟	無料
彦根城博物館 企画展「新収蔵記念 彦根藩筆頭家老・木俣清左衛門家資料」	6月7日(金)～7月9日(火)	8:30～17:00(入館は16:30まで)	彦根城博物館	有料
彦根文化連盟 ひこね文化フェスタ2013【舞台部門】	6月9日(日)	12:30～16:30	文化プラザ・エコーホール	無料
みずほ文化センター 「アコースティックギタリスト わたなべゆう 森の音色コンサート」	6月9日(日)	14:00～(13:30開場)	みずほ文化センター多目的ホール	有料
青 湖 会 展	6月13日(木)～16日(日)	9:30～16:30(16日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
ひこね文化プラザ 俳句西村雅彦withオーケストラアンサンブル金沢演奏「ベートーヴェンと三人の女たち」	6月15日(土)	16:00～(15:30開場)	文化プラザ・エコーホール	有料
彦根城表御殿 水無月狂言の集い	6月22日(土)	18:30～20:30(開場18:00～)	彦根城博物館・能舞台	有料
みずほ文化センター 「えだまつこすえリユクサック劇場&三線ミニライブ」	6月22日(土)	14:00～(13:30開場)	みずほ文化センター練習室	有料
グループ「鯨の会」2013 Group Eri展(洋画展)	6月27日(木)～30日(日)	9:00～17:00(27日は13:00～17:00、30日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
みずほ文化センター ババットてなもんや「ゴキゲンな人形劇」	6月29日(土)	14:00～(13:30開場)	みずほ文化センター練習室	有料



健康だより

すくすく ベイビー



谷生悠斗ちゃん
(城町二丁目)



八田爽生ちゃん
(西今町)



松井太聖ちゃん
(高宮町)



ひこね元気計画21
マスコットキャラクター
“コンキー君”

☎ 健康推進課(平田町・福祉保健センター)
☎24-0816、FAX24-5870

☎ 健康推進課(平田町・福祉保健センター)
☎24-0816、FAX24-5870

健康だより



大人の風しん

風しんが流行しています

風しんは、子どもの病気と思われがちですが、昨年から今年にかけて、全国的に成人の風しんが流行しています。滋賀県でも成人、特に男性の風しん患者が増えており、そのほとんどは、予防接種をしていないか、不明という状況です。

風しんは、「風しんウイルス」に感染しておこる病気です。発しん(皮ふのポツポツ)、リンパ節のはれ(特に耳や首の後ろ)、発熱が特徴です。軽くすむことも多いですが、ときに重症化することもあり、大人では長引く場合もあります。

また、妊婦が妊娠早期にかかる、「先天性風しん症候群」という病気により、赤ちゃんに重大な影響が出ることがあります。

先天性風しん症候群

妊婦、特に妊娠初期の女性が風しんにかかる、赤ちゃんにも感染し、耳が聞こえにくい、目が見えにくい、心臓に病気がある、発達がゆっくりしているなどの症状が出る場合があります。

未来の赤ちゃんのために、風しんの予防が大切です。

風しんを予防するには、ワクチンの接種が不可欠です。特に、昭和54年4月2日～平成7年4月1日に生まれた男女は接種率が低く、昭和54年4月1日以前に生

まれた男性は、子どもの頃に定期接種の機会がありませんでした。

次の人は風しんの予防接種を受けましょう

- ▶ 妊娠前の女性(妊娠していないことを確認したうえで接種をし、接種後2か月は避妊が必要です。妊娠中は接種を受けられません)
- ▶ 風しんの予防接種を受けたことがない、または1回だけ受けたことがある人(風しんの予防接種は2回受けることで免疫がより強くなります)
- ▶ 妊婦の夫、子ども、およびその他の同居家族

*次の人は除きます

- 明らかに風しんにかかったことがある
- 過去に2回、風しんの予防接種を受けた
- 風しんの抗体がついている
- 妊娠している

風しんの予防接種、抗体検査は、医療機関で受けられます(有料)。詳しくは医療機関にお問い合わせください。

風しんの抗体値が低い人は、麻しんの抗体値も低い傾向にあるため、麻しん・風しん混合ワクチンの接種を受けることをお勧めします。



〈 広告欄 〉

コープしが創立20周年を迎えました!

滋賀県民のくらしを支え続けられる確かな存在へ

宅配 店舗

夕食サポート

CO-OP共済

生活協同組合コープしが

組合員コールセンター ☎0120-709-502

コープしが 検索

彦根駅東口駅前保育園

近江鉄道ビル1F

園児募集中!

◎駅前で、おがわ耳鼻咽喉クリニックも隣りだから安心!

◎ほほえみパークで遊ぼう! 電車が楽しい遊び場に変身したよ!

〈対象〉0歳児～6歳児 〈開園時間〉7:30～18:30 〈開園日〉月曜日～土曜日

〈保育種類〉◎月極保育(20,500円/月～)◎一時預り保育(400円/時間～)

お問合わせ

近江鉄道グループ 駅前保育園 ほほえみ園

TEL.0749-22-3332

→詳しくはお問合せください。

滋賀県彦根市古沢町181番地 彦根駅東口 近江鉄道ビル1階

乳がん・子宮頸がん検診(医療機関検診)

乳がん・子宮頸がん検診は2年に1回の検診です。集団検診を含めて、平成24年4月1日以降に彦根市の乳がん・子宮頸がん検診を受けた人は今年度、受診できません。※がん検診無料クーポン券対象者は受診できます。

乳がん検診

対象 市内に住民登録を有する40歳以上の人(平成26年3月31日現在)

受付期限 平成26年3月10日(月)

検診料・検診項目

- ◆40～49歳 2,000円 問診、視触診、マンモグラフィ(2方向)
- ◆50歳以上 1,500円 問診、視触診、マンモグラフィ(1方向)

受診方法 検診料を持って、☎健康推進課、☎市民課、支所、各出張所の窓口で事前に申し込んでください。受診券をお渡します。医療機関に予約後、受診券を持って受診してください。

医療機関	電話番号	予約
彦根市立病院(八坂町)	☎22-6058	要
友仁山崎病院(竹ヶ鼻町)	☎23-1800	
豊郷病院(犬上郡豊郷町)	☎35-3001	

子宮頸がん検診

対象 市内に住民登録を有する20歳以上の人(平成26年3月31日現在)

受付期限 平成26年3月31日(月)

検診料 1,600円

受診方法 検診料を持って、直接医療機関で受診してください。

医療機関	電話番号	予約
足立レディースクリニック(佐和町)	☎22-2155	不要
神野レディースクリニック(中央町)	☎22-6216	
神野レディースクリニック アリス(八坂町)	☎29-9025	
神野レディースクリニック ソフィア(川瀬馬場町)	☎25-5566	
はやし婦人クリニック(竹ヶ鼻町)	☎26-0528	要
彦根市立病院(八坂町)	☎22-6050	
山下医院(長曾根町)	☎24-5290	
彦根中央病院(西今町)	☎23-1211	

※子宮頸がん検診は、上の表以外にも滋賀県内の産婦人科医療機関で受診できます。希望する場合は、☎健康推進課にお問い合わせください。

〈 広告欄 〉

総合住宅リフォーム

住まいのことなら何でもおまかせ!!

屋根・外壁 塗装 月々5000円～ (ローン有)

(株)三共 彦根市和田町41-11

☎0120-272-852

アットホームな事務所です。お気軽にご相談ください。

相続 成年後見 借金問題 ライフプランニング

遺産分割協議書作成、遺言書作成、相続登記、相続放棄など

判断能力が衰えた方の財産管理、成年後見、任意後見、法定後見など

自己破産、個人再生、任意整理、過払い訴訟など

住宅ローン相談、生命保険の見直し、不動産運用、相続対策など

司法書士・ファイナンシャルプランナー事務所

おうみ アットホーム 事務所

代表司法書士・FP 松田 勇夫

☎0120-630-649 ☎0749-21-4388

〒522-0074 滋賀県彦根市大東町2番39号 MSビル4F

おうみ@法務 検索

次の人は、

- 検診料が無料となります
 - ①検診当日、70歳以上の入
 - ②一定の障害のある65～69歳の後期高齢者医療の被保険者
 - ③生活保護による被保護世帯の人
 - ④市県民税非課税世帯の人(検診当日に自己負担金免除票が必要です。自己負担金免除票をお持ちでない人は、検診の1週間前までに印鑑をお持ちのうえ、☎健康推進課の窓口で申請してください。申請用紙は彦根市ホームページからダウンロードできます)
- ※受診後に、検診料の減免はできません。

次の人は、

- 彦根市の検診は受診できません
- 乳がん・子宮頸がん
- 妊娠中の人、妊娠の疑いのある人
- 乳がん
- ペースメーカーを入れている人、豊胸手術、形成手術、水頭症手術をした人、授乳中の人
- 子宮頸がん
- 生理中の人、子宮を全摘出した人
- ※しこりや痛み、出血などの自覚症状のある人、乳房や婦人科の病気で治療中、経過観察中の人などは、直接医療機関にご相談ください。



話題のひろば

ふるさとを愛する心を育む 鳥居本中の林業体験

4月26日、鳥居本中学校（鳥居本町）の1・2年生45人が、男鬼町の

森林で、植樹、間伐、枝払い、皮むきなどの作業をしました。この森林での体験学習は、地域の自然に親しむことにより、「ふるさと鳥居本」を愛する心を育てることなどをねらいとして、毎年行われています。

1年生は約100本の杉の苗木を植樹し、2年生はのこぎりを使って高さ約14mの木を1時間近くかけて切り倒しました。



「おにぎり作りが楽しみ」 高宮小の田植え体験

5月7日、高宮小学校（高宮町）の5年生79人が、小学校近くの田んぼで田植え体験をしました。

児童は、裸足で田んぼに入ると、「足が田から抜けない」「ぬるぬるする」など声をあげながら、横一列になって苗を植えていきました。初めて田植えをした児童は「秋にとれるお米でおにぎりを作るのが楽しみです」と笑顔で話していました。



2013 ひこねお城大使

決定！



やまざき ななこ
山崎 菜々子さん
(開出今町)



こやま ふじか
小山 藤香さん
(中山町)

小山さん 多くの人とコミュニケーションをとっていき、彦根のすばらしさを伝えていきたいです。

山崎さん 彦根のいいところを多くの人に伝えていきながら、新しい魅力を見つけたいです。

2人には、これから1年間、彦根を代表して、他市との交流事業や各種行事、また観光キャンペーンなどで活躍していただきます。

発行：彦根市
編集：情報政策課
●1日・15日発行

▶「広報ひこね」は大豆油インキを包んだ植物油インキを使用しています。
▶廃棄する場合には古紙回収に出してください。
▶この「広報ひこね」は49,800部作成し、1部当たりの単価は11円（1円未満切り捨て）です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。



ごみ火災を防ぐ 一人ひとりの心がけ

表紙の写真

ごみが発火する火災（ごみ火災）の原因と思われるスプレー缶とライター、火災に駆けつける消防車です。ごみ火災は、消防管内で毎年発生しており、被害はごみ収集車などだけではなく、周囲に及ぶ可能性があります。特に、スプレー缶やライターに起因するごみ火災は、引火や爆発の危険があります。「ごみ出しのルールを守る」「屋外で焼却を行わない」などを一人ひとりが心がけて、ごみ火災を防ぎましょう。



人口と世帯数

平成25年5月1日現在

人口	112,639人 (+165)
男	55,636人 (+116)
女	57,003人 (+49)
世帯数	44,804世帯 (+220)

() 内は前月との比較